

略 歴 書

(公表用)

(ふりがな) 氏 名	(やまかわ かずよし) 山川 和義
学歴・取得学位	1998年3月 名古屋大学法学部卒 2000年3月 名古屋大学大学院法学研究科博士課程前記民刑事法専攻終了・修士(法学) 2006年3月 名古屋大学大学院法学研究科博士課程後期法律・政治学専攻単位取得退学
職歴	2016年4月 広島大学大学院社会科学研究科 教授(～現在) 2016年3月 広島県労働委員会公益委員(～現在) 2019年4月 地方公務員災害補償基金広島支部審査会委員(～現在) 2025年6月 広島地方労働審議会委員
業績	(著書、論文、判例評釈・翻訳等) 山川和義「70歳就業確保措置実施努力義務の問題点と高齢者雇用の未来」季刊労働法 270号(2020年9月)22-29頁 山川和義「テレワークの意義と可能性」和田肇編著『コロナ禍に立ち向かう働き方と法』(日本評論社、2020年12月) 山川和義「講苑：フリーランスの労働者性—フリーランスをめぐる法状況」中央労働時 1327号(2025年3月)4-14頁 山川和義「定年後再雇用後の労働条件と労契法旧20条：名古屋自動車学校事件最高裁判決・最判令和5・7・20を素材に」広島法科大学院論集 21号(2025年3月)545-571頁 山川和義「人生100年時代における高齢者雇用に関する法的課題」月刊自治研 67巻787号(2025年4月)10-14頁 (講演・口頭発表等、学会・社会活動) 山川和義「超高齢社会における労働と引退の在り方について」(広島県経営者協会記念講演、2025年6月2日広島商工会議所) (実務実績〔取扱業務等〕)
プロフィール (URL)	https://seeds.office.hiroshima-u.ac.jp/profile/ja.cc7dabdbf8fc6477520e17560c007669.html

※ ご所属の事務所等の個人紹介ページに上記事項が記載されている場合には、プロフィール欄に当該ページのURLをご記入頂き、「プロフィール参照」と記載して頂ければ結構です。